

キャリア教育の資質・能力を向上させるための重点単元計画

福山市立新市中央中学校

キャリア教育で育てる資質・能力

3観点	思考・判断・表現/主体的に学習に取り組む態度	知識・技能/主体的に学習に取り組む態度	知識・技能/思考・判断・表現
資質能力	チャレンジ&チェンジする力	自己理解力	自己表現力
中2・3	・目標達成に向けて、より良い方法を考えて取り組むことができる。 ・達成状況を振り返り、改善策を考えることができる。	日々の学習活動を通して、自分の将来の夢や目標、生き方を考えることができる。	自分の思いや考えを、相手や場に応じて、分かりやすく説明することができる。
中1	活動をふり振り返り、改善策を考える。	自分の将来の夢や目標を持つ。	自分の思いや考えを多様な表現方法を用いて説明できる。

学年	教科	単元名(全45時間)	教科の目標	キャリア教育で育てる資質・能力	関連企業等	
3	特活・総合	進路探究	知	探究的な学習の過程において、進路実現に向けて必要な「高校・将来のやりたいこと・できること」「面接試験等におけるマナー」「自己表現スキル」に関する知識及び技能を身につける。	★自己理解 日々の学習活動を通して、自分の将来の夢や目標、生き方を考えることができる。	吉備高原高等学校 菅公学生服地域人材・職場体験連携企業(14名)
			思	実社会や実生活、自分の将来設計の中から、進路実現を達成するための問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	★自己表現 自分の思いや考えを、相手や場に応じて、分かりやすく説明することができる。	
			主	進路探究に対する自分自身の目標を設定し、その達成に向けて主体的・協働的に取り組もうとしている。また、仲間や地域・企業などとの交流の中で、達成状況を振り返り、自分の考えや実践をよりよくしようとしている。	★チ ・目標達成に向けて、より良い方法を考えて取り組むことができる。 ・達成状況を振り返り、改善策を考えることができる。	
次	時	学習活動 ★出前授業/キャリア	・指導上の留意点	○教科の評価規準 ★キャリア教育で育成する資質・能力の評価規準	評価方法 例：行動観察 ワークシート ペーパーテスト など	
1	13	1	★探究課題を知り、目標設定をする。 探究課題：各高等学校の広報担当として、各高校の 魅力 や 特色 が伝わる「高校紹介」を作成し プチ進路説明会 を開催せよ！！ ・探究課題に関わるブレインストーミングを行う。	・探究課題の動機づけとして、校長先生によるミッション動画を用いる。また、キャリア・パスポートを用いて目標設定をする。 ・ブレインストーミングの際は、色を付けてある部分に焦点化させ、自由な意見を出していくよう机間指導を行う。	○★探究課題を踏まえ、学習方略や目標を考えているか。(主/チ) ○ブレインストーミングの中で、他者と協働しながら探究課題に取り組もうとしているか。(主)	・キャリア・パスポート ・行動観察 ・プレスト用紙
		4	・自分の担当の高校を調べ、発表資料を作成する。	・導入時に出した探究課題のキーワードである、「魅力」「特色」について意識させながら調べ活動を行わせる。 ・相手に伝わりやすいスライドにするために、分量や文字の大きさなどを工夫させる。また、分かりやすい発表になるよう、何度も練習させる。	○発表資料の作成に向けて、適切な情報を取捨選択することができるか。(知) ○より分かりやすい発表資料の作成に向けて、スライドの内容や表現技法などを工夫しているか。(思) ○よりよい発表へ向け、達成状況を振り返り、改善しようとしているか(主)	・行動観察 ・発表資料
		3	★プチ進路説明会を行う。	・「自己表現力」の向上につなげるために、評価シートはメモだけでなく、発表に対しての自己評価・他者評価ができるようにさせる。	○★自分の調べた内容を、「高校の広報担当」という設定を意識しながら、相手に分かりやすく伝えることができたか。(思/自表)	・発表 ・評価シート
		1	★キャリア・パスポートを用いながら、達成状況を振り返る。	・評価シートを参考にしながら、改善事項を考えさせていく。	○★目標に対する達成状況を振り返り、次の活動へ向けた改善策や目標を考えることができたか。(主/チ)	・キャリア・パスポート
		4	・進路説明会で、本物の高校の先生の説明を受ける	・メモシートに必要な情報を書きとり、ただ聞くだけにならないようにさせる。	○進路説明会をふまえて、近隣の高校の魅力や特色を理解できる。(知)	
		2	1	★探究課題を知り、目標設定をする。 【探究課題】面識のない大人が 魅力 や 将来性 を感じるような「自分自身のこと」や「やりたいこと」を最大限伝える自己表現・面接を探究し、実践せよ！ ・探究課題に関わるブレインストーミングを行う。	・探究課題の動機づけとして、校長先生によるミッション動画を用いる。また、キャリア・パスポートを用いて目標設定をする。 ・ブレインストーミングの際は、色を付けてある部分に焦点化させ、自由な意見を出していくよう机間指導を行う。	○★探究課題を踏まえ、学習方略や目標を考えているか。(主/チ) ○ブレインストーミングの中で、他者と協働しながら探究課題に取り組もうとしているか。(主)
3	12	1	・面接試験の入退室などのマナーや流れなどを理解する。	・面接ガイドを基に、実例を提示したりデモンストレーションを行ったりしながら、理解を深めさせる。	○面接試験等におけるマナーについて理解し、実践できているか。(知)	・行動観察
		5	★自己分析を行う。	・面接ガイドの設問項目を中心に、自分の興味や関心が何かを多方面から考えさせる。 ・活動が止まりやすい場合や、違った方面から自己分析を促したい場合に、グループやペアで一緒に考えさせる。	○★面接ガイドによる分析を通じ、自分の進路や将来の夢・目標、生き方について考え、自己理解を深めているか。(知/自理) ○自己分析を、仲間との交流をもとに、よりよいものに行おうとしている。(主)	・面接ガイド ・行動観察
		1	★マナー講座を受ける。 *菅公学生服	・マナー講座の中で、進路実現へ向けたプロセスや、将来に必要な資質・能力など、キャリア教育の視点に重点を置いて講話をしてもらう。	○★マナー講座をふまえ、進路実現や将来に必要なマナーについて理解を深めることができたか。(知・自理)	・ワークシート ・行動観察
		3	★面接練習を行う。	・本番をイメージさせながら面接練習をするよう声かけを行う。 ・1回目と2回目の面接の様子などは動画を撮影させ、自分自身の面接の様子を振り返り、改善策を図れるようにする。	○★面接練習や校長面接を通じ、自己分析した内容を基に、自分の考えを分かりやすく伝えようとしている。(思/自表) ★仲間の意見や面接練習の動画を見て、よりよい面接へ向けて改善を図ろうとしているか(チ)	・行動観察 ・面接動画 ・校長面接評価シート
		1	★企業による面接体験を行う	・マナー講座で学んだことを生かし、通常形式の面接内容で実施をする。 ・企業による面接体験の動画やコメントを基に、よりよい自己表現の方法を考えさせる。	★企業による面接体験の中で、自分の考えを分かりやすく相手に伝えることができたか。(思/自表)	・行動観察 ・評価シート
		1	★キャリア・パスポートを用いながら、達成状況を振り返る。	・評価シートを参考にしながら、改善事項を考えさせていく。その際は、面接動画を基に振り返りを行わせる。	○★目標に対する達成状況を振り返り、次の活動へ向けた改善策や目標を考えることができたか。(主/チ)	・キャリア・パスポート
4	14	1	・志望校を調べる。	・Chromebookやオープンスクールのパンフレットなどを基に自分の志望校の情報を調べさせる際、校訓や学校目標など、調べる項目を限定して調べさせ、自己表現づくりにつなげるようにする。	○自分の志望する高校について、chromebookやパンフレットを用いて、適切な情報を入手し、理解を深めているか。(知)	・ワークシート
		5	★自己表現カードを作る。	・面接ガイドの自己分析、志望校調べの内容を基にそれぞれに関連させながら、自己表現の内容を考えさせるようにする。 ・自己表現カードは、「時間内に書ける量」「自分が覚えられる量」「話す内容が端的に伝わる内容」の3つの観点から、アドバイスをを行う。	○★自己分析や高校調べの内容を基に、自分の将来の夢や目標を考えていることができたか。(知/自理) ○自分のこれまでの自己分析や高校調べの内容を基に、自己表現カードに自分の考えをまとめることができたか。(思)	・ワークシート ・自己表現カード
		1	★自己表現対策講座を受ける。 *吉備高原高等学校：石山先生	・自分たちの作っている自己表現カードの内容と照らし合わせながら説明を聞くように促すようにする。	○★よりよい自己表現へ向け、必要な考え方や表現技法について理解したり、表現力と実生活との関わりについて考えたりすることができたか。(知/自理)	・ワークシート ・アンケート
		2	★自己表現カードの内容と自己表現を練り直す	・自己表現対策講座の自分たちのコメントや、メモと自己表現カードを比較させながら、よりよい自己表現の方法を考えさせる。	○★自己表現講座でのアドバイスを基に、自分の自己表現の現状を振り返り、改善策を考えようとしているか。(主/チ)	・自己表現カード ・行動観察

5	5	3	★自己表現練習を行う。	・自己表現を実施する中で、内容だけでなく、目線や表現技法など、出前授業の内容を思い起こさせながら取り組ませる。 ・校長面接も並行して行い、「私立」高校の入試をイメージさせる。	○★表現技法などに注意しながら、相手に分かりやすい自己表現練習を実施することができたか。(思/自表)	・行動観察
		1	★企業の人による面接体験を行う。	・自己表現入試を意識させるために、実際の道具を使わせる。また、企業側にも、実際の流れを伝え、本番に近い形式にできるようにする。	○★自己表現や質疑応答の中で、自分の考えを分かりやすく相手に伝えることができたか。(思/自表)	・行動観察 ・評価シート
		1	★探究課題に対する振り返りを行う。	・企業による面接体験の動画や校長面接のコメントを基に、よりよい自己表現の方法を考えさせる。	○★企業の人による面接体験やそこまでの取組を振り返り、よりよい自己表現の方法を考えようとしているか。(主/子)	・評価シート ・キャリア・パスポート
		4	★自己表現練習を行う	・自己表現を行う相手を絶えず変えて行うことで、いろいろな質問パターンに対応できるようにする。 ・企業による面接をふまえ、指摘された改善ポイントを意識しながら	○★表現技法などに注意しながら、相手に分かりやすい自己表現練習を実施することができたか。(思/自表)	・行動観察
		1	★異学年(中学2年生)への発表を行う	・自己表現だけでなく、進路体験やアドバイスを伝えるようにさせ、中学2年生の進路学習の参考になるようにする。	○★表現する相手を意識しながら、自己表現や進路アドバイスをすることができたか。(思/自表)	・行動観察

本単元での成果

○進路へ向けた取組を大単元にしたことで、一貫性をもって各活動を仕組むことができた。その中で、効果的に出前講座を入れ、より専門的な立場から、生徒たちの自己表現へ向けて改善事項を伝えてもらうことができた。

○自己表現入試を意識して活動を仕組むことで、事後指導の中で異学年への交流も仕組むことができた。

【「自己理解力」が高まったと感じた生徒のコメント】

自分の個性や特徴をしっかりと理解して、自己表現カードに自分の考えをしっかりとまとめて、面接のときはそれにプラスして自分の意見をより詳しく付け足すことができた。自分の絵や賞なども見せて、より深く自分について知ってもらえるよう工夫ができた。

【「自己表現力」が高まったと感じた生徒のコメント】

企業の方(知らない人)へ伝えるようにすることで、友達との練習ではできない質問や緊張感を味わえた。他の人にはされなかった質問もあって、自分の自己表現の足りない部分を見つけることができた。これを活かして本番まで内容をよりよくしていきたい。

【「自己表現対策講座」での生徒のコメント】

校長面接の後に、「私の自己表現はなんだかパツとしない」と思っていたけど、インパクトをどうやってつけようかを今日の話を聞いて、大体こうしたら良いというのが見えたのでとても良かった。

【「マナー講座」での生徒のコメント】

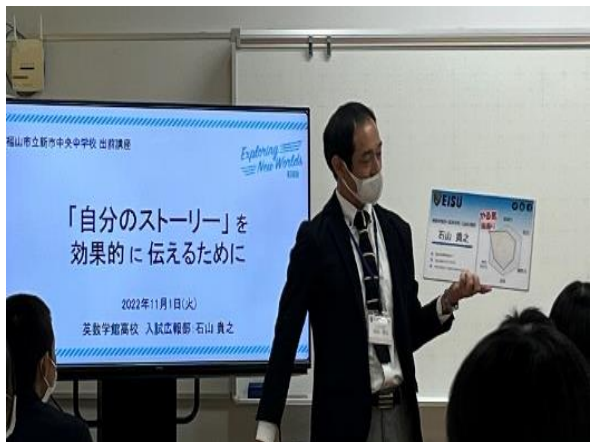
自己表現をするときに、明るくはっきり、笑顔、アイコンタクト、行動のメリハリを意識して自己表現をしていきたいと思いました。内容は、自分が自信をもって感情をこめられる話題にして、相手に伝わりやすくできるようにしたいです。まずは、知識・技能を確実に身につけて活用し、多様な人と関わるようにすることが大切だと知りました。

【「ブチ進路説明会での感想」】

他の人の発表を見た中で、情報量が多い人やスライドのまとめ方が分かりやすい人が印象に残った。情報量が多いと、その学校について詳しく知れて、それを分かりやすくまとめてあったので、見るのが楽しかった。

【「企業の人による面接体験での感想」】

苦手だった人と目を合わせることができるようになって、ゆっくり話せたことがうれしかったです。また高校や学校のこと以外にも、ニュースなどあまり関わりのない質問が来たことが印象に残っています。でも、答えることができたので良かった。



本単元での課題・改善点

○企業面接について、同様の活動を複数回行って、事前と事後でどのように変化があったかをもっとわかりやすくできるようにすると、成長をより実感できる内容になると思う。

○マナー講座のタイミングが、どこであれば有効であるかを考える。必要に応じては、複数回別企業で実施する方法も必要だと思う。

○志望校調べの際の志望理由づくりにも、もっと時間が費やせるようにする。

○アピール内容に合わせて効果的な表現構成・方法を考えることが難しそう。自己表現でつかえるアピールの方法を色々知る取組があればと思う。

